

2021年8月18日 第47期 No. 5-541

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

皆様お元気でしょうか？大雨の被害が各地に出っていますが、皆様のふるさは大丈夫でしょうか？日本は四季が豊かなので、それを愛でる暮らしもあれば、心配することも多々ありますね。

新型コロナウイルスも猛威を振るい、なかなか収まらなくなりました。緊急事態宣言が13都府県に出され、9月12日まで続くことになりました。千葉県からもその都度、会員に速やかに伝えるようにと連絡が入ります。

ご自身や大切な人の命を守る夏に

夏休みシーズン

- ① 家で過ごそう（いつも一緒にいる人と）
- ② 手を洗おう
- ③ 消毒しよう
- ④ 距離をとろう
- ⑤ マスクをしよう
- ⑥ 時間をずらそう（出勤時間など）

基本を守りつつ、安全に気を配って活動を進めましょう。

9月定例会

9月6日（月）13:30～16:00

我孫子南近隣センター8F 第一会議室

- ①SDGsカルタについて
- ②プラスチックを減らす生活

10月定例会は10月4日（月）の予定
千葉県からの予告

消費者「フォーラム&金融講演会」

10月13日（水）13:15分～15:40

千葉市文化センター アートホール

詳細は確定後連絡します。

石けんを使っていますか？

我孫子市消費者の会は、1974年に発足した時から、食品の安全性の追求と共に、手賀沼の水質汚濁防止のために「せっけんを使いましょう」という項目を掲げ、活動してきました。

以下は、ある生協のグループが、東葛地区の首長へ要請し、我孫子市では星野順一郎市長の回答文をいただいたものが載せられました。ご了解を頂き掲載します。

シャボン玉月間に寄せて（首長メッセージ）

我孫子市は、手賀沼と利根川の水系に抱かれた水と緑の自然豊かな住宅都市として発展してきました。

市ではこれまで、市民の健康や水環境の安全を確保するため、石けんの利用を推進してきました。家庭や学校・保育園・事業所などから排出される廃食油を回収し、NPO団体が石けんにリサイクルする資源循環に先駆的に取り組み、小・中学校や保育園の食器、調理器具等の洗浄に石けんを使用しています。また、イベントなどで石けんの使い方や環境への関わりについての啓発活動にも努めています。

今後も、市のシンボルである手賀沼を守り、将来を担う子どもたちに、水と豊かな自然環境を継承していくために、市と市民・事業者の皆様と力を合わせ環境に負荷を与えない暮らしを推進して参りたいと考えております。

結びに、貴会の益々のご発展をお祈り申し上げ、メッセージとさせていただきます。

我孫子市長 星野 順一郎

私たちが石けんをもっと広めることに励みましよう。

高齢社会への対応を探る会 講演会

日時 10月9日(土) 13:30~15:40

テーマ 「地域で取り組もう!フレイル予防」
チラシを配布します。是非お出かけください。

市民活動団体の紹介(7)

*今月は湖北台八丁目見守りの会です。

湖北台八丁目見守りの会 会長 米川栄子

この会は、2002年4月、安心して暮らせる地域の福祉をすすめる事を目的として始めました。18番区ある各番区に1~3名の会員で構成され、現在の会員数は43名です。

毎月第三月曜日(8月は除く)1時から定例会を開き、会員同士の交流と情報交換を行い、有意義な会となっています。

ご近所ならではの情報も多く、深入りせずにとそと見守り、特に独居の方にはお声がけをしながら、目配り、気配り、心配りを心がけています。また、危険性を感じたときには、民生委員や何でも相談室につなぎ、大事に至らないようにしています。

その他、施設の見学会やバス研修会、講師をお招きして身近な問題をテーマにした勉強会、近くの保育園児との世代間交流、地域のイベントへの参加と多彩です。

特に力を入れているのが、毎年70歳以上の方にクリスマスプレゼントとして靴下など(今年はマスクの予定)を届けていますが、目的は高齢者の方の様子を窺うことなので、顔を見て話をしながら手渡しをしています。3回伺っても留守の時は挨拶状とともにポストへ入れることになっていますが、会えるまで通ってくださる会員さんもいて、頭が下がります。

会の名前は「見守りの会」となっていますが、「見守り・見守られる会」と改名すべきではないかと思うほど、こちらが高齢化し、毎月の定例会も「キョウイク(今日行く)」場所があつて、私たちが元気をもらっているといったところでしょうか。

2つ目の手賀沼流域フォーラム企画

5月に我孫子市消費者の会は「緑のカーテンを作ろう!2021」を行いました。皆さん、ゴーヤは元気に育っているでしょうか、

例年ならこれで終わりなのですが、6月にマイクロプラスチックに関わっている小倉久子さん(元千葉県環境水質保全研究所主任)から、ワークショップを行いたいという要望がありました。他の地区に打診しましたが、プラスチック問題をどこも手掛けていないとのことで、最終的に我孫子市消費者の会が引き受けることになりました。

皆様にはスタッフとして再度のご協力をいただくこととなります。特にプラスチックの代替品コーナーで。どうぞよろしく願いいたします。

記

「調べよう!~マイクロプラスチックは
すぐそこに~」

日時:10月2日(土) 13:30~15:30

会場:アビスタホール(スリッパ持参)

対象:小学生以上、どなたでも(先着30名)

内容:マイクロプラスチックって何?どこにあるの?なぜ問題?手賀沼の泥の中から出たマイクロプラスチックを見ながら、お話を聞いて、どうすればいいのかをみんなで考えましょう。

*なお、来年は今回の企画を基にフォーラムの全体会でワークショップを行う計画です。

“東海第二原発いらない!”の一斉行動

9月11日(土)に首都圏全体で“東海第二原発いらない!動かさないで!”の一斉行動が行われます。15時から1時間程度です。我孫子は15:00~16:30 我孫子駅南口、北口で実施します。

水戸地裁は今年3月「避難計画が不十分、東海第二原発を運転してはならない」という画期的な判決を出しました。でも日本原電は、控訴し工事を進めています。「動かさないで!」の県民・市民の声が必要です。判決を後押しします。部分参加も歓迎です!福島第一原発はいまだに緊急事態宣言下です。その教訓を生かしたいと思います。